

ちゅうなん

No.37 平成27年7月~9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **315社**(回答率93.8%)

県南西部 119社

県中南部 196社

今期の実績

業況判断D.I.は△16.2と停滞!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△16.9(前期比+10.0)、県中南部が△15.8(同△0.8)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△10.9(前期比+3.3)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は18.5(同△4.5)と上昇感が強いものの、収益については△14.7(同+8.6)とマイナス域ながら小幅な回復がみられます。設備投資実施企業の割合は6.1%。なお、設備の状況は△3.0(同+0.9)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△9.5(同△0.2)と、全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△12.8(前期比△3.8)と停滞するなか、原材料・仕入価格は14.6(同△8.0)と上昇感が強く、収益については△15.3(同△2.7)と低下しています。設備投資実施企業の割合は11.9%。なお、設備の状況は△6.2(同△1.9)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△9.7(同+1.5)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△10.3の見通し!

来期の業況判断D.I.は、県南西部△12.2(今期比+4.7)、県中南部△9.2(同+6.6)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

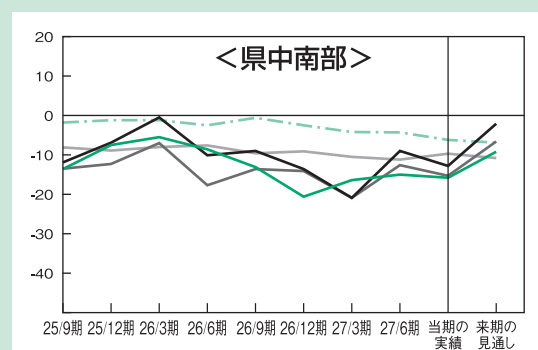
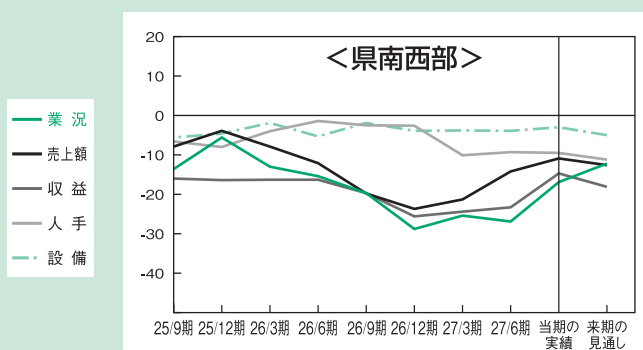
■県南西部

売上額は△12.6(今期比△1.7)、収益は△18.1(同△3.4)と厳しさが続く見通しとなるものの、業況は卸・小売業、サービス業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

■県中南部

売上額は△2.1(今期比+10.7)、収益は△6.6(同+8.7)とマイナス域ながら回復する見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I. $\Delta 3.3$

予想業況判断D.I. $\Delta 8.2$

回答企業 61社 (回答率93.8%)
 県南西部 22社 / 県中南部 39社

今期の実績

来期の見通し

■ 県南西部

業況判断D.I.は $\Delta 4.5$ (前期比+19.3)と改善!

各D.I.は、売上額 $\Delta 4.5$ (前期比+0.3)、収益についても $\Delta 9.1$ (同+14.7)とマイナス域ながらも上昇しています。原材料・仕入価格は15.0(同 $\Delta 27.1$)と上昇感が残るなか、販売価格については $\Delta 14.3$ (同+0.7)と停滞しています。人手過不足は $\Delta 13.6$ (同 $\Delta 4.1$)と不足を示し、前期比残業時間は18.2(同+13.4)と増加しています。設備の状況は4.5(同+4.5)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は9.5%となっています。

予想業況判断D.I.は $\Delta 9.1$ (今期比 $\Delta 4.6$)の見通し!

予想D.I.は、売上額 $\Delta 13.6$ (今期比 $\Delta 9.1$)と低下するなか、収益についても $\Delta 18.2$ (同 $\Delta 9.1$)と落ち込む見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同+5.0)と上昇する見通しのなか、販売価格については $\Delta 9.5$ (同+4.8)と改善が遅れる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.8%です。

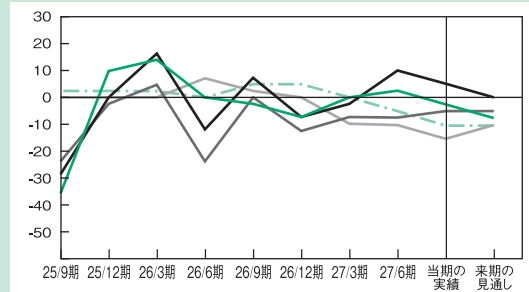
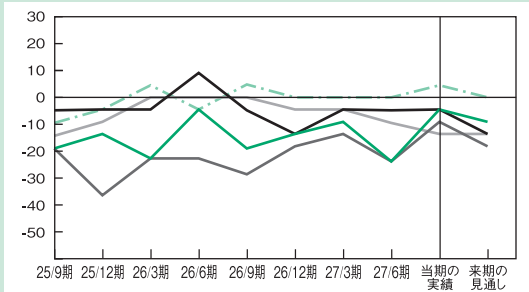
■ 県中南部

業況判断D.I.は $\Delta 2.6$ (前期比 $\Delta 5.1$)と後退!

各D.I.は、売上額5.1(前期比 $\Delta 4.9$)と低下、収益についても $\Delta 5.1$ (同+2.4)と足踏み状態が続いています。原材料・仕入価格は20.5(同 $\Delta 4.5$)と上昇感が根強いなか、販売価格は $\Delta 7.7$ (同 $\Delta 12.7$)とマイナス域に転じています。人手過不足は $\Delta 15.4$ (同 $\Delta 5.1$)と不足を示し、前期比残業時間は2.6(同 $\Delta 2.4$)と増加しています。設備の状況は $\Delta 10.5$ (同 $\Delta 5.4$)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.9%となっています。

予想業況判断D.I.は $\Delta 7.7$ (今期比 $\Delta 5.1$)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比 $\Delta 5.1$)、収益についても $\Delta 5.1$ (同 ± 0.0)と停滞する見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.8(同 $\Delta 7.7$)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については $\Delta 5.1$ (同+2.6)と厳しさが続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.8%です。



卸・小売業

業況判断D.I. $\Delta 29.7$

予想業況判断D.I. $\Delta 19.2$

回答企業 74社 (回答率93.7%)
 県南西部 34社 / 県中南部 40社

今期の実績

来期の見通し

■ 県南西部

業況判断D.I.は $\Delta 26.5$ (前期比+6.8)と停滞!

各D.I.は、売上額 $\Delta 23.5$ (前期比 $\Delta 1.3$)と低下、収益についても $\Delta 33.3$ (同+8.4)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は24.2(同+10.3)と上昇するなか、販売価格については0.0(同+2.9)と小幅ながら改善しています。人手過不足は $\Delta 9.1$ (同+7.6)と不足を示し、前期比残業時間は3.1(同+6.0)と増加しています。設備の状況は $\Delta 3.1$ (同 $\Delta 3.1$)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.4%となっています。

予想業況判断D.I.は $\Delta 18.2$ (今期比+8.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額 $\Delta 17.6$ (今期比+5.9)、収益についても $\Delta 30.3$ (同+3.0)と回復が遅れが出る見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.2(同 $\Delta 9.0$)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については0.0(同 ± 0.0)と堅調に推移する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は6.5%です。

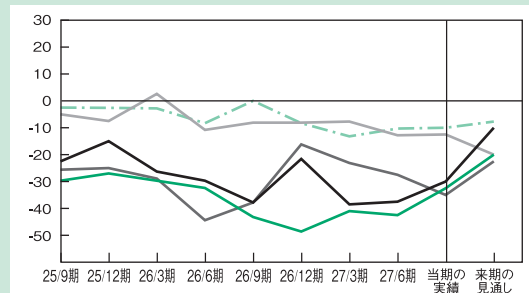
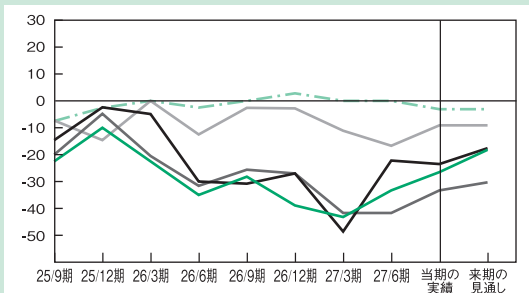
■ 県中南部

業況判断D.I.は $\Delta 32.5$ (前期比+10.0)と厳しさは続く!

各D.I.は、売上額 $\Delta 30.0$ (前期比+7.5)、収益についても $\Delta 35.0$ (同 $\Delta 7.5$)と改善が遅れが出ています。原材料・仕入価格は25.0(同 $\Delta 18.6$)と上昇感が残るなか、販売価格については0.0(同 $\Delta 7.5$)と安定しています。人手過不足は $\Delta 12.5$ (同+0.3)と不足を示すも、前期比残業時間は $\Delta 7.5$ (同 $\Delta 4.9$)と減少しています。設備の状況は $\Delta 10.0$ (同+0.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%となっています。

予想業況判断D.I.は $\Delta 20.0$ (今期比+12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額 $\Delta 10.0$ (今期比+20.0)、収益についても $\Delta 22.5$ (同+12.5)とマイナス域ながらも改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同 $\Delta 5.0$)と上昇感が根強い見通しのなか、販売価格についても15.0(同+15.0)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.1%です。



サービス業

業況判断D.I.
△31.7

予想業況判断D.I.
△12.1

回答企業 61社(回答率96.8%)
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△33.3(前期比+3.1)と冷え込みは続く!

各D.I.は、売上額△31.8(前期比△18.2)、収益についても△27.3(同△17.3)と厳しさが増えています。原材料・仕入価格は26.3(同△11.8)と上昇感が強いなか、販売価格は14.3(同+9.5)とプラスを維持しています。人手過不足は△4.5(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.5(同+9.1)と減少しています。設備の状況は△4.8(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+13.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.6(今期比+18.2)、収益についても△18.2(同+9.1)とやや改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は21.1(同△5.2)と上昇感が根強い見通しとなるなか、販売価格については9.5(同△4.8)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%です。

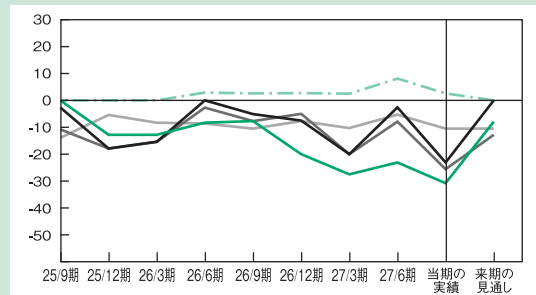
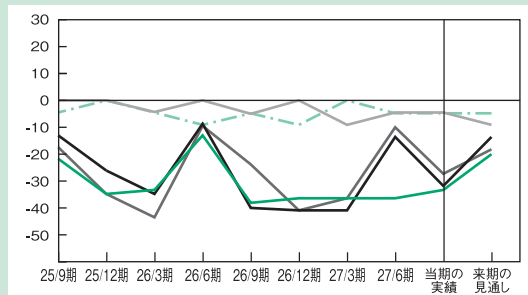
■県中南部

業況判断D.I.は△30.8(前期比△7.7)と悪化!

各D.I.は、売上額△23.1(前期比△20.5)、収益についても△25.6(同△17.7)と大幅に落ち込んでいます。原材料・仕入価格は8.8(同±0.0)と前期並みを維持するなか、販売価格については△7.7(同△10.3)とマイナス域に転じています。人手過不足は△10.5(同△5.2)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.6(同+2.7)と減少しています。設備の状況は2.6(同△5.5)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.1%となっています。

予想業況判断D.I.は△7.9(今期比+22.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+23.1)とマイナス域を脱する見通しのなか、収益については△12.8(同+12.8)と持ち直す見通しとなっています。原材料・仕入価格は8.8(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については△5.1(同+2.6)と停滞する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。



建設業

業況判断D.I.
△8.6

予想業況判断D.I.
0.0

回答企業 70社(回答率90.9%)
県南西部 25社/県中南部 45社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△16.0(前期比+9.0)と停滞!

各D.I.は、売上額8.0(前期比+32.0)、収益についても0.0(同+28.0)とともに上昇しています。原材料・仕入価格は20.8(同+4.8)と上昇するなか、販売価格についても4.2(同+17.2)とプラスに転じています。人手過不足は△12.0(同△12.0)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同+12.0)と適正を示しています。設備の状況は△8.0(同+4.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.2%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△8.3(今期比+7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△12.0(今期比△20.0)、収益についても△12.0(同△12.0)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△16.0(同△4.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は15.4%となっています。

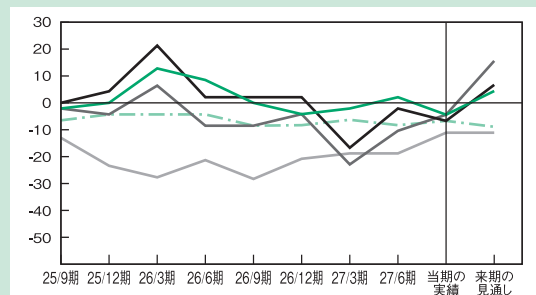
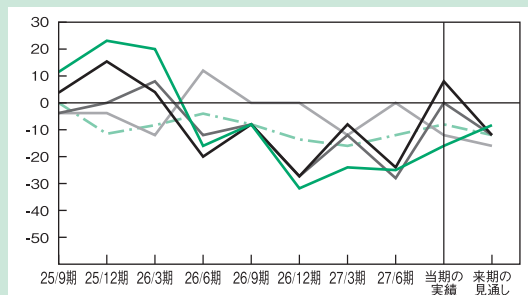
■県中南部

業況判断D.I.は△4.4(前期比△6.5)と後退!

各D.I.は、売上額△6.7(前期比△4.6)、収益についても△4.4(同+6.0)と依然として停滞しています。原材料・仕入価格16.3(同△13.5)と上昇感が根強いなか、販売価格は0.0(同+2.2)と小幅な改善となっています。人手過不足は△11.1(同+7.7)と不足を示すも、前期比残業時間は△6.7(同△8.8)と減少しています。設備の状況は△6.7(同+1.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は12.8%となっています。

予想業況判断D.I.は4.4(今期比+8.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額6.7(今期比+13.4)、収益についても15.6(同+20.0)と大幅に改善する見通しとなっています。人手過不足は△11.1(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は8.5%となっています。



不動産業

業況判断D.I.
△4.1

予想業況判断D.I.
△12.2

回答企業 49社 (回答率94.2%)
県南西部 16社 / 県中南部 33社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は6.3(前期比+12.6)と回復!

各D.I.は、売上額6.3(前期比±0.0)、収益についても14.3(同±0.0)と前期並みに推移しています。仕入価格は△8.3(同△16.6)と低下するなか、販売価格についても△23.1(同△14.8)と低下しています。資金繰りは△6.3(同△13.0)と悪化しています。人手過不足は△7.1(同+7.2)と不足を示すも、前期比残業時間は△8.3(同△8.3)と減少しています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△6.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△6.3)、収益についても0.0(同△14.3)と低下する見通しとなっています。仕入価格は△8.3(同±0.0)、販売価格については△23.1(同±0.0)といずれも今期並みとなる見通しとなっています。

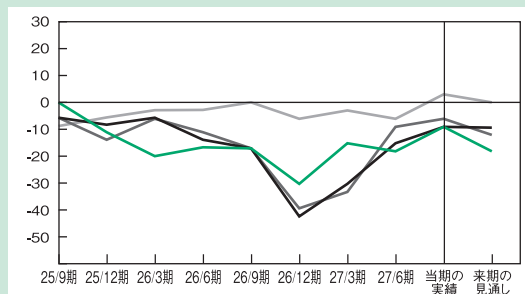
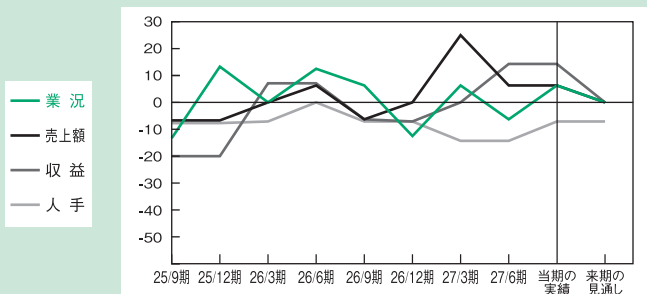
■県中南部

業況判断D.I.は△9.1(前期比+9.1)と厳しさは残る!

各D.I.は、売上額△9.1(前期比+6.1)、収益についても△6.1(同+3.0)と足踏み状態が続いています。仕入価格は△3.4(同△0.1)、販売価格についても△6.5(同+19.3)と回復に遅れがみられます。資金繰りは△6.1(同△3.1)と厳しさが続いています。人手過不足は3.0(同+9.1)と過剰を示し、前期比残業時間は△6.1(同△9.1)と減少しています。

予想業況判断D.I.は△18.2(今期比△9.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.4(今期比△0.3)、収益△12.1(同△6.0)と落ち込む見通しとなっています。仕入価格は△3.4(同±0.0)と下降する見通しのなか、販売価格については△3.2(同+3.3)と厳しさが続く見通しとなっています。



調査員のコメントから

- 国際状況で中国経済の動向が気になる。(プラスチック製品製造業: 県南西部)
- 受注金額の低下により利鞘の確保が厳しい為、社長自ら営業に注力している。(精密機械器具製造業: 県南西部)
- 取引先が大手メーカーの為、アメリカ経済の影響を受ける。円相場も収益に影響する。(精密機械器具製造業: 県中南部)
- 仕入先の開拓に力を入れている。圏央道の開通により、開拓が容易となった。(飲食料点小売業: 県中南部)
- SNSを利用した販促活動により、遠方からの新規客来店が増えてきた。(飲食店: 県中南部)
- 施工単価が低下する傾向にある。固定客を抱えているが、今後は営業を強化し、売上の回復に努めたい。(その他のサービス業: 県中南部)
- 公共工事の受注件数が減少傾向にあり、売上高は減少している。近隣の同業者も同様とのこと。(総合工事業: 県中南部)
- 土地のみの分譲販売の動きが鈍い。(不動産代理業・仲介業: 県南西部)
- 仲介不動産の入居状況は芳しくなく、賃料は下げているものの、改善はあまり見られないのが現状であり、収益は減少傾向である。(不動産代理業・仲介業: 県中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成27年9月1日～平成27年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>